

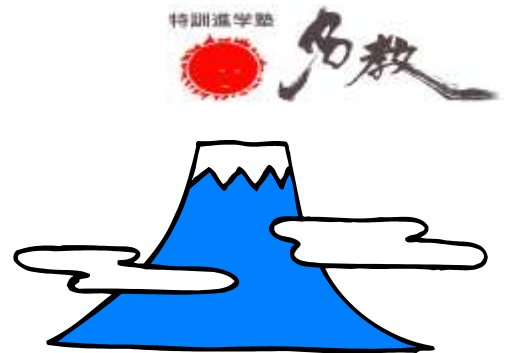


さいねんしょう へんしゅういん
最年少の編集員です！

こうこうじゅけん
高校受験コース

おおはし れい くん
大橋 怜 くん

ほす じす
つぷ じゃてつぷ
ふふ ぶんぶ



2016年度版 第3号

2016年6月22日(水)
名古屋教育文化センター

めいぎょう 名教に通っている仲間たちを紹介すコーナーです。

今回登場してもらうのは、名大付属中学2年生の、大橋怜君。今回が二回目の登場です。前回は怜君が小学6年生のとき。大好きな鉄道のことを話してくれました。このコーナーで同じ生徒を二回紹介するのは初めてですが、それには訳があります。

実は、塾生新聞の「ほっぷすてつぷじゃんぷ」の今月号から、怜君に、「中学生編集

編集員」に？

それは彼がパソコンの達人だからです。

怜君は小学2年生のころから、お父さんに教えてもらいながらパソコンを使っていたそうです。パソコンといってもゲームではありません。ワード、エクセル、パワーポイントといったソフトをすいすいと操ってポスターやプレゼン資料などを作ることができると。その腕を見込んで、今回「編集員」になってももらいました。読者投稿ページは今まで、先生たちが交代で担当していましたが、怜君の新鮮な視点で選んでもらえると、今までとはちよつと違うページになりそうですね。

怜君は学校でもそのパソコンの腕をかわれて、大活躍しているとのこと。今回はその話を聞かせてもらいました。

怜君の通っている学校は、文部科学省のSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)の指定を受けています。科学技術系人材の育成のための制度で、私たちの周りにはあ



さっそくお仕事ですか？

る問題を、科学的に解決する力をつける取り組みをするそうです。(詳しいことは、文部科学省のホームページなどをご覧ください。)

怜君の学校では生徒たちがいろいろなプロジェクトを作って取り組んでいるそうです。

怜君は、どんなことをしているの。

『チャンドラーセカールプロジェクト』というところに所属していて、今は『エコカイロを長持ちさせる』を研究しています。市販のものは30分くらいしか暖かくないのですが、それを100分くらいまで延ばすのに成功しています。』

(*エコカイロロビンに金属と薬品が入っていて、その化学変化でカイロになるもの。使い捨てでなく、何度も使えるもの。)



学校の勉強もしっかりやっています！

もともとそういうことがやりたかった？「いいえ(笑)。はじめはクイズ研究サークルに入るつもりだったけど、偶然このプロジェクトに出会いました。友達と一緒にはいっ

前回の解答

正しい解

(2) 御木本幸吉 です。

明治26年に三重県の鳥羽にて、世界で初めて真珠の養殖に成功しました。ミキモト真珠店を創業。真珠王と呼ばれています。(1)は演出家、(3)は現三重県知事です。

次回には誰が登場するのかな？お楽しみに！ (手島)

ただんだけど、ぼくがパソコンを使えるを知って先輩たちも応援してくれています(笑)。「怜君も実験とかやるの？」「今度名城大学で『東海フェスタ』という、いろいろな学校が参加する理系の発表会があって、そこで『エコカイロを長持ちさせる』について発表します。そのためのスライドをぼくが作っています。」発表会、うまくいくといいね。がんばってください。

クイズのコーナー

今回の問題

メジャーリーグで活躍しているイチロー選手が、ピート・ローズの持つヒット数の記録を日米通算で超えました。ずばり、ローズのヒット数は何本でしたか？

(1) 425本 (2) 4256本 (3) 42560本
お分かったら、番号で答えてね。